

1. レムナントの出会いは一生の祝福です

- (1) サムエルとダビデの会いは祝福でした Iサムエル16:1~13
- (2) ダビデとサウル王と出会いは祝福でした Iサムエル17:58
- (3) エリヤとエリシャの会いは祝福でした Iサムエル19:19~21



3. パウロのあいさつから使命を学びました

- (1) パウロは自分を神のしもべだと言いました テトス1:1
- (2) 神様が永遠の昔から約束してくださった永遠のいのちの望みを持っています
テトス1:2
- (3) 伝道は神様が私にゆだねられた命令であると言いました テトス1:3
- (4) 恵みと平安があるようにと言いました テトス1:4

4. 個人に対する関心と祈りは最高の使命です

- (1) テトスに仕事を伝えました テトス1:5
町ごとに長老たちを任命することをゆだねました
- (2) 偽りを教える者を止めることをゆだねました テトス1:9~16



背景のはなし 公開捜査!

21世紀の「テトス」をさがしています!

テトスってだれ (Who is テトス) ?

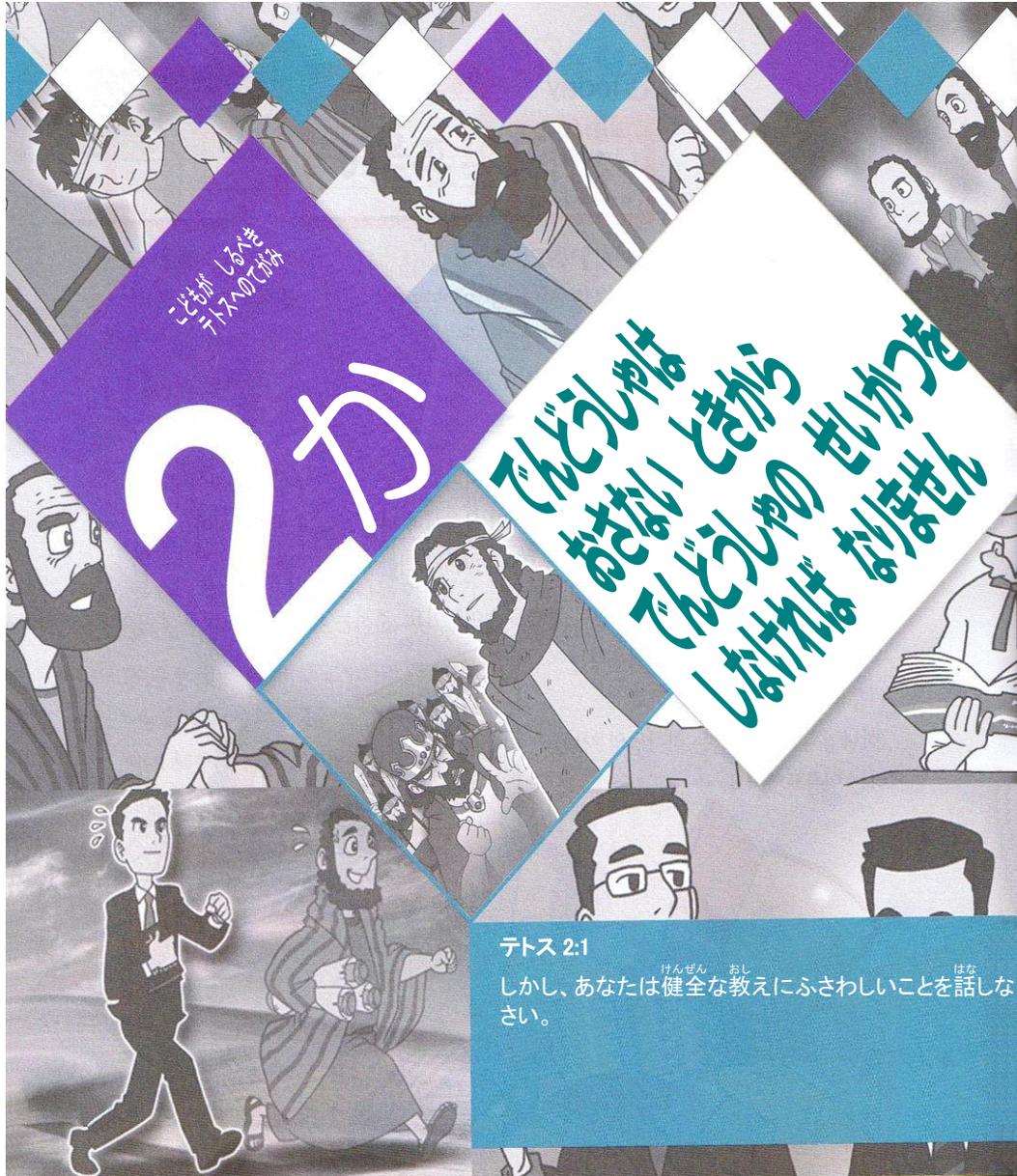
名前: テトス	特徴: パウロの弟子で異邦人で
名前の意味: 「敬う」	したが、パウロから福音を受けてパウロの伝道旅行に
出身: ギリシャ	ともに行きました。コリント教会に派遣され、伝道に力を
師匠: パウロ	注ぎました。パウロの信任を受けた働き人で、弟子です。

「テトスへの手紙」は、パウロが弟子テトスに書いた手紙です。テトスはテモテへの手紙第一、第二のテモテと同じようにパウロに愛された伝道者でした。パウロはテトスを「同じ信仰による真実のわが子テトス」と呼んだほど、テトスを愛していました。パウロが抱いていた世界福音化の夢をいっしょに夢見る人物だったからです。

私はどのような夢を描いていますか。私は神様が立てられた21世紀のテトスです。時代を生かす伝道者の使命をおいてお祈りしましょう。

考えてみよう

1. 伝道者が味わう使命と出会いの祝福はなんですか。
2. 家庭と教会、学校と習い事の場所で出会うすべての人どのように福音を伝えるのか考えてみましょう。



1. 人間関係を学ぶことが、まず最初のことです

- (1) 老人たちには、自制し、謹厳で、慎み深くし、信仰と愛と忍耐とにおいて健全であるようにと仰いました テトス2:2
- (2) 年をとった婦人たちには、神に仕えている者らしく敬虔にふるまい、悪口を言わず、大酒のとりこにならず、良いことを教える者であるようにと仰いました テトス2:3
- (3) 若い婦人たちには、夫を愛し、子どもを愛し、慎み深く、貞潔で、家事に励み、優しく、自分の夫に従順であるようにと仰いました テトス2:4~5



2. テトスにくださったみことばは、私たちにくださったみことばです

- (1) 良いわざの模範となるようにと言われます テトス2:7
- (2) 威厳を保つように言われます テトス2:7~8
- (3) 恥のない生活を言われます テトス2:8

3. 社会で働くときに福音をあかしする機会です

- (1) すべての点で従順にしなさいと言われます テトス2:9
- (2) 盗まないようにと言われます テトス2:10
- (3) 真実を表わすようにと言われます テトス2:10

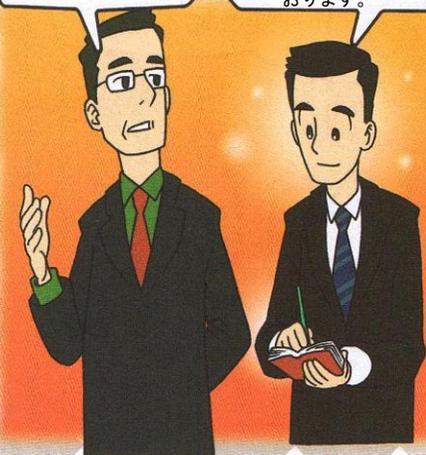
最近出た、最新のスマホなのだけど、性能がすごいよ。ゲームも、インターネットもすごくはやいの！

専らにだまされる必要はないわ。本の中には本当に素晴らしいことがたくさん！私はこの時間がだいすき。

今回の契約はこのように進めなさい。前に言っていたことはどうなったんだ。

はい。前に言われたことはメモをして、処理を済ませております。

いまはスマホを使わなかったら、なかまはずれになるのに。つまらない本ばかり読んでいる。



背景のはなし 手紙を書くのが好きなパウロ！

前に学んだテモテへの手紙第一、第二と、その前に学んだテサロニケ人への手紙第一、第二、コロサイ人への手紙、ピリピ人への手紙、エペソ人への手紙、コリント人への手紙第一、第二を覚えていませんか。このたくさんの聖書が、パウロが書いた手紙です！これくらい書いたら、手紙を書くのが好きな人だと言えるでしょう。このように長い手紙を書いたら、パウロは手が疲れたでしょうね。しかし、パウロはこの手紙をひとつひとつ意味を込めて書いたのです。それぞれの地域に散らされていた弟子と信徒に神様のみことばを伝えて、正しく信仰生活をして伝道するように助けたのです。

今月に学ぶテトスへの手紙も、パウロが「テトス」という弟子に書いた手紙です。異邦人であったのですが、神様のみことばを聞いてパウロに従って伝道運動に加わった弟子のテトスにパウロはクリスチャンの生活はどのようにするのかを説明して、神様の前でどのように信仰生活をして、働きをするのかを話したのです。

手紙好きだったパウロが神様のみことばを手紙で書いて、あちこちに送ったように、レムナントも福音を込めた手紙を書いてイエス様を知らない友達に伝えましょう！

考えてみよう

1. 伝道者の生活とはなんでしょう。今日の本文を読んで黙想してみましょう。
2. 出会いの中で福音を伝える機会を祈って探しましょう

3か

でんどうしやの
しめいを
いまから
あじわわなければ
なりません

テトス 3:1~7
神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人となるためです。(6~7)

1. 未信者にも善を施すべきです

- (1) 支配者たちと権威者たちに服従しなさいと言いました テトス3:1
- (2) 他人に対して善を施すべきと言いました テトス3:2
だれをもそしらず、争わず、柔和で、すべての人に優しい態度を示しなさいと言いました。

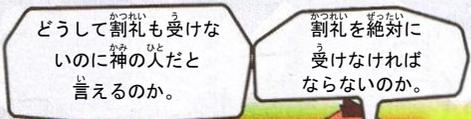
2. 私たちは救われた者だからです

- (1) 私たちの過去は不従順の者でした テトス3:3
- (2) 神様のいつくしみと愛によって救われました テトス3:4
- (3) 新しい祝福を受けて、聖霊の人になりました テトス3:1~7



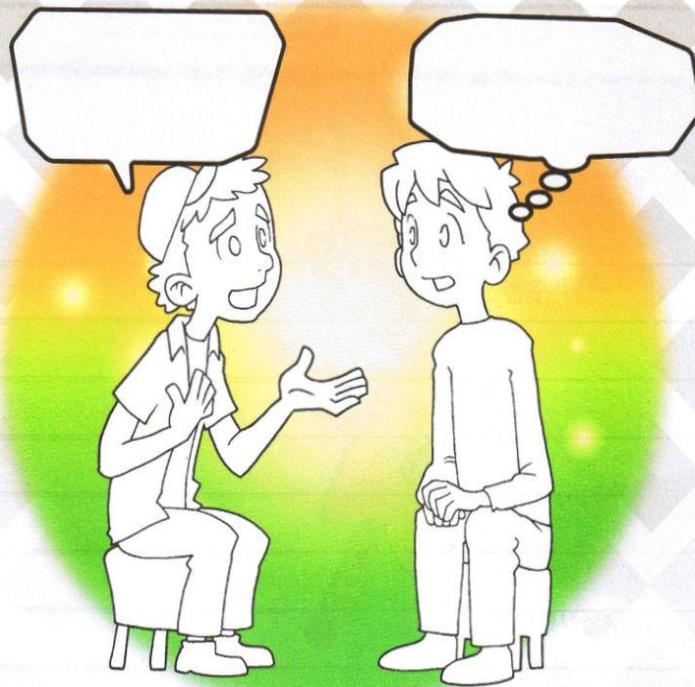
3. 信仰にかたく立たなければなりません

- (1) 良いわざに励むことを心がけて、多くの人々に有益なことを与える生活をしなさいと言われます テス3:8
- (2) 愚かなことと論争を避けるように言われます テス3:9
- (3) 分派を起こす者は、遠ざけなさいと言われます テス3:10~11



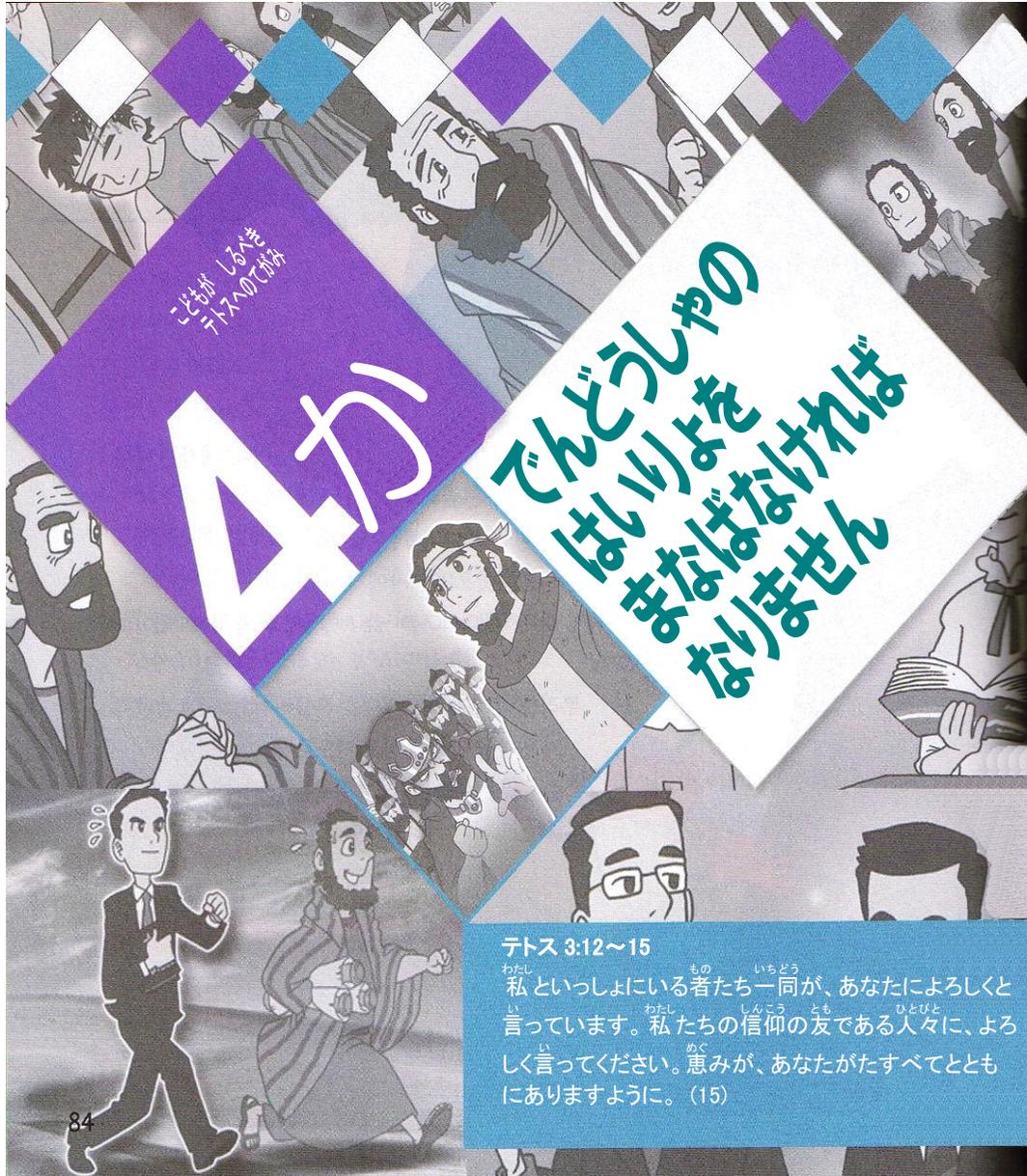
<ぬりえ> 伝道者の使命を味わおう！

私たちは救われた者、信仰にかたく立っている神様の子どもです。神様の子どもはどのように行動すればよいのか考えながら、絵にきれいな色をぬろう。



考えてみよう

1. 私たちの過去は不従順でしたが、神様の救いと愛で聖霊の人になりました。この事実を黙想しながら感謝を回復しましょう。
2. 今日、私がいるところで私が出会う人に、どのように良いわざをほどこすことができるでしょうか。



1. 弟子を最後まで世話しなければなりません テトス3:12

- (1) テキコを送りました テトス3:12
- (2) アポロを送り、不自由ないように世話をしてあげました テトス3:13
- (3) 必要なことを準備してあげました テトス3:14
- (4) 信仰にあって愛する人々によろしくと言いました テトス3:15

2. 伝道者を最後まで保護することをしなければなりません

- (1) 世の終わりまで、いつも、ともにいると言われました マタイ28:20
- (2) 福音は全世界に宣べ伝えられると終わりの日が来ると言われました マタイ24:14
- (3) 伝道者に水一杯でも飲ませる人は決して報いに漏れることはないと言われました
マタイ 10:40~42
- (4) 伝道者の労苦は、主にあつてむだでないと言われました Iコリント15:58



3. レムナントを最後まで立たせることが一番重要なことです

- (1) イエスは小羊を飼いなさいと頼られました ヨハネ21:15~18
- (2) パウロは地域ごとに会堂でみことばを宣べ伝えました 使徒17:1、18:4、19:8
- (3) パウロはローマ福音化の主役になるレムナントを立てました 使徒19:21、23:11、27:24



クイズ テストクイズ

下のクイズに答えましょう

(原文はクロスワードですが日本語ではできないので省略しました：訳者注)

1. パウロが送った弟子で、アポロの助けを受けた人です。
2. 伝道者の()を今から味わうべきです。
3. テトスへの手紙は、パウロが()に書いた手紙です。
4. ()とサウル王との出会いは、出会いの祝福でした。
5. ()とエリヤの出会いは出会いの祝福でした。
6. ()は、配慮を学ばなければなりません。

4. ダビデ 5. エリヤ 6. 伝道者(伝道者) 3. テトス
2. 使徒(使徒) 1. テトス

考えてみよう

1. 伝道者はどんな配慮をするべきでしょうか。
2. パウロは伝道者のためにどんな祈りをしましたか。